

ウェブ・スタイリストの生活と意見 [16]

OISR-Watch2000年5月12日号

野村一夫

■ 人生、谷ありや山もある

ゴールデンウィークは前半風邪で寝込んでしまい、後半はそのつじつま合わせで押せ押せの仕事に没頭しているうちに休み明けを迎えてしまいました。みなさまはいかがお過ごしでしたでしょうか。

一年ぶりにトップページのデザインを変えました。前号のコラムでご紹介したようにメーリングリストでいろいろ議論したことをほどんど生かす形でまとめてみたものです。アイデアや趣味はそれぞれ所員が持ち寄ったもので、文字通りの合作になります。まあ、妥協策ともいいますが。

これまでのトップページはごく一部を除いて静態的なものにしていました。これからは動的なページになります。スタッフは俄然いそがしくなりますが、コンテンツ自体が活発に動いていますので、それをかんたんに一覧できるようにしていきたいと考えています。

繁忙期を越した最近、とりわけ活発なのが個人サイトでして、これまではじっさいに行ってみないと動きがつかめなかったわけですが、今回の改編で一気に更新状態が見えるようになりました。これまであまりクリックされたことのないみなさんも、ぜひトップページをご確認の上、それぞれの個人サイトに行ってみてください。ディープな知的世界が広がります。

また「大原デジタルライブラリー」のE-Textコーナーも登録数が着々と増えています。ゆくゆくはこのコーナーも独立させることになるかと思いますが、今回ファイルを三分割いたしました。「労働編」「社会編」「ジェンダー編」です。とくに「社会編」については分類上の議論があり得るかと思いますが、しばらくはこの態勢で行く予定です。

さて、新学期開始後すっかり授業で忙しくなってしまう、思うように仕事が進まないウェブ・スタイリストですが、現在はナマズ(というツール群)を使用した全文検索専用の別サーバを構築中です。パーティションマジックというソフトで複数のOS(基本ソフト)を作動させるデュアルブート構築に挑戦して見事に失敗し、一時はパソコンが臨死状態にまで陥るという難産でしたが、なんとか先が見えてきた段階です。企業のように新品のサーバがかんたんに買えないので、あるものでなんとかしようとして余計な苦勞をしているということですね。

全文検索ができると、リンク集が一気にデータベースとして利用できるようになります。すでに現在もできますが、サイト数の急速な増大によってサーバの負担がだんだん大きくなってきて、**「労働サイト」**の全文検索は別サーバに移してなんとか安全に展開できるようにしたいのです。こつこつと構築、構築、構築、しかありませんね。

(のむらかずお・兼任研究員・社会学 nom@socius.org)

[2000.2.26更新]

Cannot Open Index File "/home/.sites/28/sitel/web/cgi-bin/npc.cgi/counter/count.idx" since 2000.4.18

